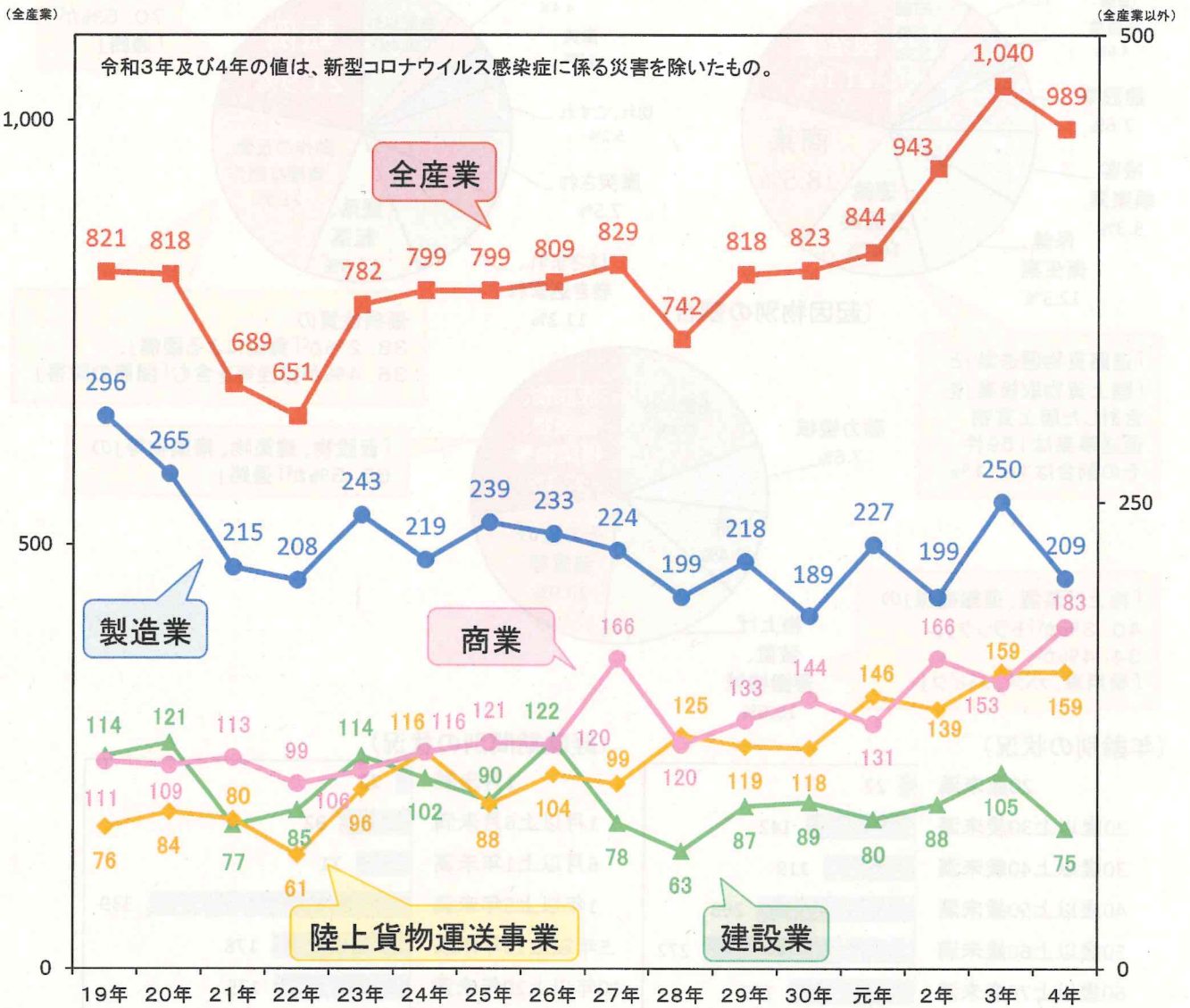


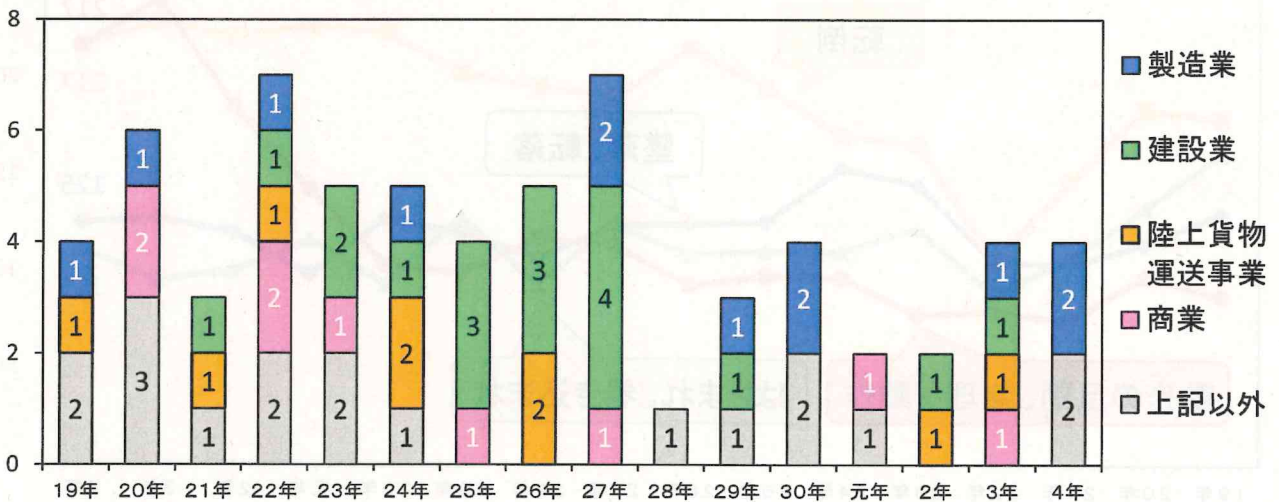
労働災害の現状

川越労働基準監督署

業種別の死傷者数の推移

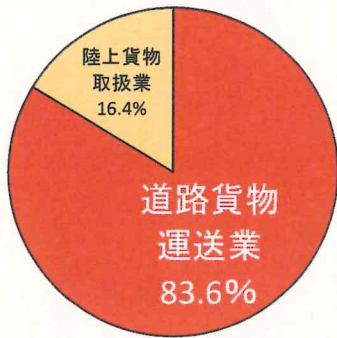


業種別の死亡者数の推移

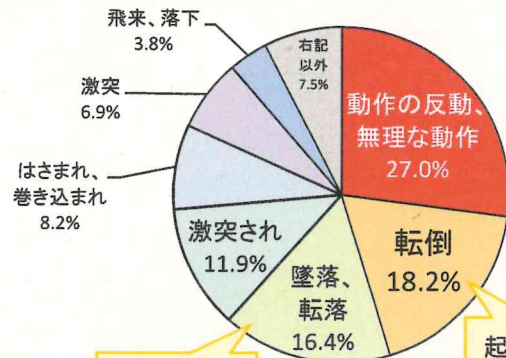


令和4年 陸上貨物運送事業における死傷災害発生状況（新型コロナウイルス感染症に係るものを除いた159件を集計）

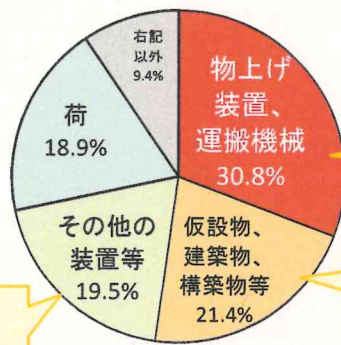
(業種別の割合)



(事故の型別の割合)



(起因物別の割合)



起因物の80.8%が「トラック」

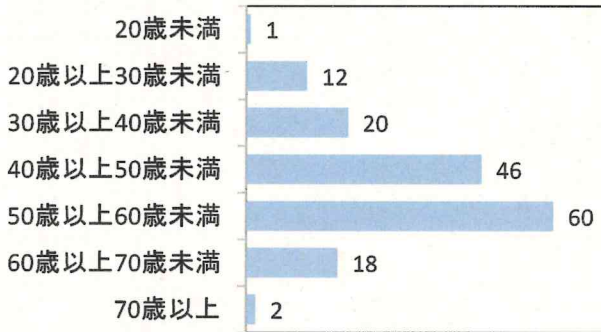
起因物の62.1%が「通路」

「物上げ装置、運搬機械」の69.4%が「トラック」

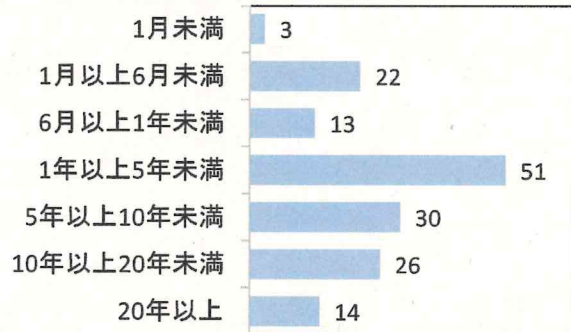
「仮設物、建築物、構築物等」の70.6%が「通路」

「その他の装置等」の51.6%がロールボックスパレット、台車等の「人力運搬機」

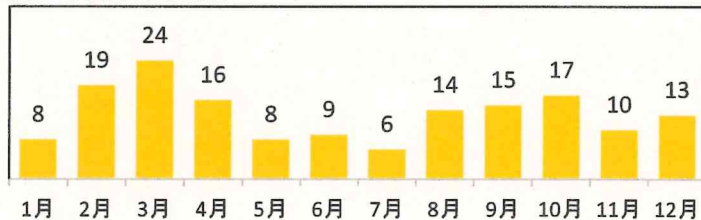
(年齢別の割合)



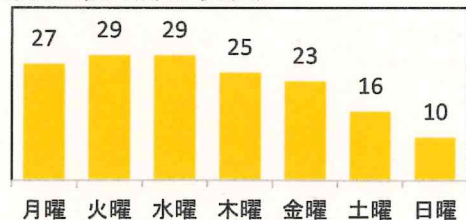
(経験期間別の状況)



(発生月別の状況)



(発生曜日別の状況)



(発生時間別の状況)

